

DOYU

あおり

2019 July

7

vol.219

発行者 / 青森県中小企業家同友会 〒030-0931 青森市平新田字森越 12-28-2F
TEL017(752)0171 FAX017(752)0170 URL/http://www.aomori.doyu.jp E-mail/info@aomori.doyu.jp



上十三支部例会

KAWACHO RICE が描く販売戦略

～ 感覚を研ぎ澄まし、新たな商品価値を見出す ～



◆報告者
(株)KAWACHO RICE
代表取締役社長 川村 静功 氏

2019/5/28 参加 24 名

★ 参加感想文 ★★

食の多様化に伴い米の消費量が減少しつつある中、ものの見方の柔軟さと、情熱が伝染することで発売に至ったペットボトル入りの銘柄米「PeboRa」の開発や、八戸にお米のアンテナショップ「コメコート」オープンなど、自社の事業領域を広く見つめて、販売戦略をたて、社員とともに実践されてきた川村社長による報告は、とても楽しく、聞きながらとてもワクワクしました。

また「愚痴ではなく、改善を聞く」ということを通して、働きがいや生きがいを見い出す環境づくりは、お手本にして弊社も見習うべきところだと思いました。社員を信頼し、とじこめない、内製化することでスピードアップ。経営者である川村社長の人間味あふれる魅力と人を生かす経営だからこそ、社員も一丸となって伸び伸びと自主性を発揮でき、発展してこられたのだと感じました。素晴らしい学びを有り難うございました。自社にも本日の学びをたくさん活かしていきたいと思います。

記/(有)みぞぐち布団店 代表取締役 溝口奈美子



津軽支部例会

学びと実践で青森を元気に！

～ 兵庫県出身の私が青森に移住した理由 ～



◆報告者
(株)0172
代表取締役 井上 信平 氏

2019/5/28 参加 19 名

★ 参加感想文 ★★

兵庫県から青森に移住し、苦労があったにも関わらずに諦めず夢に取り組み、成長していく話は、一つの小説を読むように引きつけられた。その内容は、人生にとっての要処を、身をもって体験し吸収し実践した事だった。そのような経験は誰でもできるものではなく、とても貴重な。そんな経験談を聞くことができた事に感謝したい。アメリカで暮らした経験の多くが、その後の井上氏の生き方に活かされていると感じた。特に印象にある言葉は「楽しめばいいじゃないか」だ。日本人は、うまくやろうとし、楽しむことができないことが多いということを聞き、思わず膝をたいた。仕事も、遊びもそうだ。自分の子らがゲームで敵にやられ、イライラしているのを見て「ゲームやってイライラするくらいならやんなきゃいいじゃないか」と言ったことや「仕事を楽しいと思っている人は、あれこれ教えなくても自分でどんどん学んでいくんだ」と上司に言われた事を思い出した。また、津軽で生まれ育ち、岩木山があることが当たり前になっていることが、そうではないのだということを「この山に逢うために来たんだ」という言葉や、井上氏の行動から意識する事ができた。津軽の人間は「岩木山」に見守られ、愛されている。井上氏が、そこから願う、地域の皆さまへの感謝や、具体的な恩返しを夢に見出し、私も何かをしたいと思った。

記/(社福)阿闍羅会ワグショップ 大鰐 田中大生

【 5/23 青森支部報告会 参加者 34 名】



【 6/13 津軽支部 6 月例会 参加者 25 名】



☆☆☆☆

青森支部ガイダンス

知っていますか？働き方改革！

～有給休暇の義務化、気になるポイント～



◆報告者

あおもり労働社会保険労務士事務所

特定社会保険労務士
工藤 大輔 氏

2019/6/6 参加者 14 名

★ 参加感想文 ★☆☆

今回、専門家による「働き方改革法」の詳しい説明を長時間に渡って勉強する機会をいただきました。すぐに年次有給休暇の管理簿を作成したいと思っています。ただ、説明を聞いているうちに、一体この法律は誰のために、そして何のために施行された法律なのか？よく分からなくなっていることに気づかされました。もちろん労働者側は、働く時間が短くて、賃金も高いのを望むでしょう。中には賃金の低さを残業代で補おうとする人もいるかも知れません。でも、そこにだけ意識が行ってしまうと、労使がそれぞれこの法案の都合の良い部分だけを主張して軋轢を生みださないか、懸念されます。

私は同友会で学んだことを活かして、「働き甲斐改革」をやりたいと思いました。会社の目的の共有により、社員一人ひとりが自分の目標に向かって、日々仲間と共にやりがいを持って働くことが出来る組織創り。それがわが社の課題であり、働き方改革だと思います。

記/ (有)ダイヤモンドケネル
代表取締役社長 横山 祥子

GAIDANSU



第22回女性経営者全国交流会 inひろしま

広島の方達、私と関わった人たちに素敵な笑顔で対応も優しく接して頂けた事に感動です。

分科会は「わたしたちはここ（尾道）で生きていく」で三人の方の報告でした。尾道の特徴は坂が多く生活に不便という事。やはり空洞化や高齢化が進み空き家が増える。尾道を元気にしたいとの思いで再生・再興に結び付きました。

その人たちの考え方が空き家＝資産、尾道ブランド、坂が多く不便が故に人が近いとマイナス分を相反するプラスに持っていく思考に強く考えさせられました。記念講演は同じ思いの地域と共に帆布の需要が少なくなり終わりを聞いてただ単に興味を持って見に行った工場で需要がゼロでないならまだやれる。その勢いだったそうです。きっかけは単純でもそこから何かを興そうという行動の早さには感動を得ました。テーマの認め合い、高めあい、生かし合うがしっかりと伝わってきた交流会でした。

参加感想文/ 鈴木建設工業(株)
取締役総務部長 附田 郁子

◆地域と共に人を生かす経営の実践

「認めあい、高めあい、生かしあう関係づくりの実践を！」6月13日から2日間にわたり広島で開催された、女性経営者全国交流会。

一日目の分科会で、私は愛知同友会会員の(株)yuko-ne 越野裕子社長の報告を聞かせて頂きました。

越野社長の報告の冒頭は、起業に至るまでのお話で何とも赤裸々なものでした。当時、恋人との間に、別れを切り出したタイミングで子どもが出来てしまった事。仕方なく結婚したその数年後、ご主人の父親が経営する有名レストランが、4億円もの借金をかかえ倒産してしまった事。父親は自己破産、お店は競売にかけられました。

そんな中持ち上がった再建話。「おじいちゃんのお店をなくしたくない」小学2年生の息子さんの思いを叶えるため会社を立上げ、6千万円もの借入からのスタートでした。

経営がスタートし間もなく、彼女は、人材がうまく育たない事に悩みながら、社会に関わる事が困難な若者たちの受入れを始めました。

まっすぐに彼らと向き合い、彼らの居場所をつくり、一人一人が自信を持てる事を見つけてあげる。そうしていくうちチームワークが生まれ、組織化され、皆の力で会社が動き出したそうです。

越野社長の人間らしいまっすぐな心根と深い愛情によって、みんながいっしょに成長する。人の可能性を引き出すヒントを頂けた素晴らしい報告でした。

参加感想文/ アクサ生命保険(株)八戸営業所
営業主任 馬渡 里華



【 6/18 八戸支部 6 月例会 参加者 12 名 】



5 月理事会報告

於：事務局 2019. 5. 7 (火)

1) 報告事項

- 青森同友会の各種事業と全国行事について
 - ①第 22 回定時総会
 - ②第 5 回中同協幹事会
- 第 17 期「経営指針を創る会」について
- 4 月入退会報告

2) 審議事項

- 全県専門委員会について
 - 共同求人活動運営委員会の視察旅行について
 - 第 18 回経営研究集会について
 - 各支部、委員会からの報告
- 会員数 387 名 / 入会 8 退会 2 社

6 月理事会報告

於：事務局 2019. 6. 4 (火)

1) 報告事項

- 青森同友会の各種事業と全国行事について
 - ①第 5 回中同協幹事会
 - ②第 22 回女性経営者全国交流会 in ひろしま
 - ③第 51 回中同協定時総会 in 東京
 - ③北海道・東北ブロック支部長・地区会長交流会 in 福島
- 第 17 期「経営指針を創る会」について
- 5 月入退会報告

2) 審議事項

- 第 18 回経営研究集会について
 - 全県を挙げての会員増強について
 - 他団体からの要請等について
 - 第 10 回地域活性化を担う企業展について
 - 各支部、委員会からの報告
- 会員数 384 名 / 入会 0 退会 3 社

【次回開催日】2019 年 7 月 10 日(水)14:00~/事務局会議室

